

大湊高校同窓会 会報

やまびこ

(16期生 高橋一明氏 揮毫)

CONTENTS

- ◆本部だより……………P2～3
- ◆東京同窓会だより……………P4～5
- ◆活躍する同窓生たち……………P6～7
飛内 秋彦(29期生)
- ◆学校だより……………P8
校長あいさつ
生徒会長あいさつ
- ◆平成30年度部活動結果……………P9
- ◆平成29年度卒業生進路……………P10



創立70周年を迎える校舎と釜臥山

巻頭あいさつ
『祝』創立七十周年



第15代会長
佐々木 一浩
(31期生)

昨年八月の総会で杉山前会長から同窓会のバトンを引き継いだ、第三期卒業生の佐々木と申します。微力ではありますが、これまで、先輩方が築き上げてきた、この大湊高校同窓会を益々活発にさせていきたいと考えておりますので、皆さまのご協力よろしくお願い致します。

大湊高校は、今年、創立七十周年の節目を迎えます。第一期卒業生から第七十期卒業生までの一五、六四名の同窓生の皆様と共に祝いしたいと思えます。昭和二十三年の開校以来、「昭和」「平成」と二つの時代を歩んで来ましたが、来年五月には元号が変わり、新しい時代となります。新しい時代に向けて今後、益々大湊高校が発展していくことを心よりお祈り申し上げます。

今年の春、卒業した一九六名の新卒業生の皆様も新しい生活に慣れてきたことと思います。その反面で、高校時代が懐かしく想っている方も

いることでしょうか。高校生活は、三年間しかありません。しかも、人生の中で一番多感なこの時期に経験したことは、生涯忘れることはないと思います。

同窓生の皆様、「高校時代に戻れるものであれば戻りたい」と一度でも思ったことはありませんか。そんな夢を叶える場所を提供するのが、同窓会だと考えております。毎年六月には東京で、八月にはむつ市で、同窓会総会・新卒者激励会・懇親会を開催しておりますので、同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

今まで一度も参加したことがない方も、ご都合がつけば是非来年以降ご参加いただきたいと思います。詳しくは、大湊高校のホームページに掲載しております。

結びといたしまして、同窓生の皆様の更なるご多幸とご健勝、そしてご活躍を祈念申し上げます、挨拶と致します。



大高祭での吹奏楽部演奏

平成29年度 同 窓 会 入 会 式

◎期日 平成三十年二月二十八日(水)
◎会場 大湊高校第一体育館

本 部 だ よ り



佐々木一浩同窓会長より、歓迎の言葉及び入会記念品贈呈が行われました



畑中東京同窓会顧問より歓迎の言葉をいただきました



司会進行の飛内先生



同窓会役員紹介の様子



最後に三井福会長、2年次の現応援団長、3年次の元応援団長より、70期生に向けてエールが送られました

平成31年度の日程

【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会
総会・懇親会
～新卒者激励会～

【日時】平成31年8月15日(木)
総会17:30/懇親会18:30

【会場】プラザホテルむつ
JR下北駅そば
TEL0175-23-7111

【東 京】

青森県立大湊高等学校
東京同窓会
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成31年6月22日(土)
15:00～17:00

【会場】グランドヒル市ヶ谷
(予定)

平成30年度 第1回同窓会 役員会が開催されました

◎期日 5月25日(金)
◎会場 大湊高校会議室



平成30年度の日程

【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会
総会・懇親会
～新卒者激励会～

【日時】平成30年8月15日(水)
総会17:30
懇親会18:30

【会場】プラザホテルむつ
TEL0175-23-7111

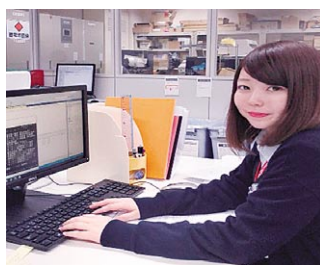
【東 京】

青森県立大湊高等学校
東京同窓会
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成30年6月30日(土)

【会場】NEC玉川クラブ
TEL044-434-1510

新 卒 者 の 活 躍



福田麻結さん (70期生)

アイリスオーヤマ株式会社
福田さんは今年3月に卒業し、本校から初めてアイリスオーヤマ株式会社に就職をしました。高校時代の思い出、現在について伺いました。

と実感しました。

新生活が始まり4ヶ月ほど経った今では、だいぶ慣れてきて周りの友人に助けられながら楽しく生活しています。

2. 高校時代について

高校時代を振り返り、1番思い出に残っているのは行事です。何をやるにも揉め事が多いクラスでしたが、その分終わった後の達成感は大きく、とても楽しかったです。高校時代の行事は最初で最後の、一生忘れられない思い出になりました。

1. 新生活について

私は高校卒業時には新生活に対する楽しみがありませんでした。しかし実際に始めると、覚えることだらけ、大変なことだらけで、今まで贅沢な暮らしをしていたのだ

3. 今後の抱負

社会人はとても大変ですが、その分楽しいことや嬉しいこともたくさんあります。これから自分に自信をつけられるように、どんどん色々なことにチャレンジして、周りの人に頼られる存在になれるようにがんばって行きたいと思います!!



東京同窓会だより

「同窓会」の活用 まずはクラス会から



会長
三山 修
(二十期生)

同窓会」には、同じクラスだった仲間が集まる「クラス会」、同じ卒業年次が集う「同期会」、クラブ活動、部活の「OB・OG会」などが含まれる。「クラス会」から始めて少しずつ交流の場を広げ、母校全体の同窓会につながるという。

職場や地域とは異なる独自の交流が出来る同窓会は、新たな交友関係を広げる場としてだけでなく、より豊かな時間を過ごす集まりとなり、何ととっても「気が置けない」ことが安らぎを与えてくれる。これは実感である。同窓会は会社や家庭、一般のボランティアなどとも違う独特なつながりのある「第三の場所」であり、母校全体の同窓会で年代が異なる卒業生と付き合ううちに、自身の「価値観の創造」への大きな

刺激となる。

同窓会の運営は、まずは取り組みやすい「クラス会」から始め、自身自身が主導して行うこと、卒業後の節目・人生の節目（四十歳になる年や還暦となる年など）に開催する、開催年には母校を訪ねる、出来ればその際に母校のニーズ（寄付・就職等の斡旋支援など）に応えることなどが成功させる重要な要件となる。

東京では、昭和一桁世代の同期会が頻繁に催され、東京同窓会の礎になっていく。また青森県の高校出身者が東京で組織した同窓会支部が集まり、二十年前に「東京青森県高校同窓会連合（高窓連）」を結成、現在加盟校は二十七校となっている。二十周年記念誌と二〇一八年版年刊誌のデザインは東京同窓会顧問の畑中皓二氏が担当し、年刊誌表紙は「大湊俊武多」（詳細は平成三十年度「なかま」に掲載）で飾られている。この高窓連が昨年創立七十周年を迎えた「東京青森県人会」を支えている。

関東でも頑張っています

平島 綾乃（七十期生）

平島さんは高校時代、剣道部に所属し部員をまとめる主将として活躍していました。現在は、立派な介護士になるために日々勉強している真っ只中です。今後の活躍に期待です。

東京同窓会に参加して

東京同窓会に参加して、お世話になった先生方にお会いすることができたことが嬉しかったです。また、先輩方から人生についてなど、ためになるお話しが聞けて、自分の将来に生かしていきたいと思えました。

現在の仕事について

私は現在千葉県浦安市にある通所介護施設で介護職に就いています。主に食事の介護や入浴介護などを行い、利用者様とコミュニケーションをとる機会がととても多いため充実した日々を過ごしています。

今後の目標について

国家試験受験受験に向け、まず実務者経験の資格を取得すること、そして日々の実務から学びを得て、利用者様にきちんと向き合える介護をすることです。社会人として介護職員としても成長していきたいです。



東京同窓会での平島さん

大湊高校東京同窓会 平成30年度総会・新卒者激励会 30. 6. 30 於:NEC 玉川クラブ



定期総会 三山会長挨拶



開会の辞 太田監事



下川原校長



佐々木本部会長



神奈川県副会長



佐々木高窓連局長



奥川後援会理事長(乾杯)



新卒会員 恩師と再会 紹介する渡辺先生



会場懇談風景



恒例「校歌斉唱」・・・来賓も 新人も 先輩も みんなで肩を組んで 輪(和)になって

二次会 2階和室『葵の間』飲み放題 歌い放題 (会費2千円) 34名参加



中締め【万歳】 畑中 顧問



閉会の辞 富澤副会長

名歌手多数登場 スペースなく割愛 ゴメンナサイ



撮影・編集/佐々木

活躍する同窓生たち



飛内 秋彦
昭和五二年卒業
(二十九期生)

飛内さんは高校時代にヨット部に所属し、ご活躍され、卒業後は日本大学を経てヤマハ発動機に入社。入社後もソウル、バルセロナ五輪のコーチ等を務め、現在も現役のレーサーとしても数多くの外洋レースで活躍されており二〇一六年YAMAHA Sailing Team RevsのGM兼監督に就任しています。

Q 高校時代はどのような生徒でしたか。

高校時代はヨット部に入部し、厳しい練習の思い出しが有りません。ヨット部での成績は三年生で東北大会は優勝しましたがインターハイでは一六位と惨敗。しかし、同期が違う艇種でインターハイ、国体と優勝したので嬉しい反面、逆に悔しい思いで一杯ですが同期は今でもとても仲良く付き合っている素晴らしい仲間です。

学校ではクラスメイトと一緒に体育祭や文化祭を一緒に頑張った思い出があります。

Q 高校時代の一番の思い出はなんですか。

自宅がヨット部の艇庫の側にあり実家も漁師をしていたので小さい時から高校のヨットを見れていました。

中学生の頃、大湊高校ヨット部がインターハ

イで三位になった事を知って入部しました。

Q 高校卒業から現在までの活躍を教えてください。

高校を卒業してからはヨット部の顧問に憧れたので先生になる事を決め、また高校ヨット部の成績に満足できなかった事もあり、日本大学に入学しヨット部へ入部しました。入部したら同期が全国大会の上位成績の連中ばかりで最初は苦労をしましたが大湊高校ヨット部時代に鍛えられた心と体は全く問題なく四年間を過ごすことが出来ました。

大学の四年間はヨット部の合宿と授業+教職で追われましたが何とか四年の夏には念願の大湊高校へ教職実習(先生見習い)に行き、充実した三週間を過ごしました。

日大ヨット部では四年で主将になり、日大ヨット部初のインカレ総合優勝を果たしました。その時点では教員の道は決まっていきましたが十一月にヤマハ発動機からオリンピックを目指すセーリングチームに出来ないかと誘いがあり、迷いましたが若い今しか出来ないかと決断し、一九八八年四月にヤマハ発動機に入社し、一九八四年ロサンゼルスオリンピックを目指しました。

仕事はヨットの開発と練習です。年に数回海外遠征に行きましたが現在と違って海外を自分でヨットを積んで転戦し苦労の連続でした。

最終的にはオリンピック国内予選は二位となり、もう一步のところまで届きませんでした。そ



こでディングリーの選手を引退し、教員になるべく準備を進めましたが当時の上司に「ヨットしかやっていない人間が先生になってもしょうがない、三年で良いから営業で苦労してからにしない」と言われ、予定を変更して三年の心算で営業職への転進をしました。二六歳にして初めての営業職です。仕事の内容はヤマハのボート、ヨットを富裕層へ販売する仕事です。慣れない事もあり、最初は苦労しましたがスポーツで勝つよりも簡単だと自分に言い聞かせ、何とか三年目に全国表彰を受ける事が出来ました。

そこからは再度、一九八八年のソウルオリンピックを目指す事になり急遽チャレンジしましたがまたもや二位となりコーチでソウルオリ



Yamaha Sailing Team `Revs` Web Site
<https://global.yamaha-motor.com/jp/sailing/>

ピックに参加、そこから営業に復帰し、クルーザー（大きなヨット）を販売し、お客様と一緒に海外レースに参加しました。

また、一九九二年のバルセロナオリンピックもコーチとして参加しました。

四〇歳位からは営業の管理職として本社と拠点を転々とし、五〇歳で中国の上海へ海外赴任し初の海外での仕事にチャレンジしました。その後、五三歳でヤマハが出資している横浜ベイサイドマリーナへ赴任し四年目の夏に大きな変化がありました。

ヤマハセーリングチームは私の入社前の一九七四年から続いていますでしたが二〇〇〇年のシドニーオリンピックで活動は中止していました。

それから一五年経った二〇一五年夏にヤマハ発動機の役員が突然現れて「二〇二〇年の東京オリンピックのセーリングチャレンジをやる事にしたのでチームを作ってくれ」といきなり言われました。

当然、簡単ではない事は百も承知しているのでお断りしましたが会社の挑戦は決定している為、引き受けざる終えない状況になり、そこから二〇二〇年の東京オリンピックチャレンジが始まりました。全く何も無い中からのチャレンジですがマリソン子会社の設立、中国新規事業を立ち上げてきた事も全国スカウト、事務所設立、ヨット、コーチポートなどの備品購入、強化方針、予算作成など全て半年間一人で準備をこなして、二〇二〇年四月「Yamaha Sailing Team `Revs`」を設立し、GM（ゼネラルマネジャー）兼監督に就任しました。

当初は一チーム（選手二名）、コーチ一名と私の四名でスタートし、現在では四チームで選手八名、セーリングコーチ二名、フィジカルコーチ一名、管理栄養士一名と私の合計一三名体制でチームを運営しています。

私の仕事は強化方針作成・チーム編成・予算管理・関係者との折衝等ですが簡単に言うところのチームの為の環境づくりと選手サポート体制の構築です。また、全ての海外遠征に同行し、選手の体調・メンタルのチェック及びコーチングを行っています。

チーム設立から三年が経ち、年間一五〇日の

海外合宿と海外レースに遠征しています。東京オリンピックセーリング競技は二〇二〇年八月江ノ島で開催されますがオリンピック予選は来年二〇一九年の春から夏の数試合で決定しますので私たちに予選まで一年も有りませんので現在は時間との戦いです。

Q 今後の目標はなんですか。

Yamaha Sailing Team `Revs`の選手が二〇二〇年東京オリンピックセーリング競技へ出場、自社開発艇でのメダル獲得です。（セーリング競技は一国一艇しか出場出来ません）

Q 後輩の大高生たちにメッセージをお願いします。

セーリング競技は見えない風を読み、波を超え、潮流を予測しながら体を使ってヨットを誰よりも速く走らせるスポーツです。

ここで重要なのは体をしっかり作る事です。それと同時に心を鍛えなければ勝てません。全てのプレッシャーに勝つにはメンタル（心）の強さも必要です。そして技が産まれます。どのスポーツでも心技体が必要です。それは社会に出ても同じです。自分の好きなことをトコトンやりぬく心と体が有れば技は付いてきます。

仕事・スポーツ・趣味・料理など何でも好きなことを見つけてトコトンやって誰よりも上手になる事によって人間は自信が芽生えます。是非やってみてください。

学校だより

校長あいさつ



大湊高校 校長
下川原 堅藏

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に対し多方面から応援いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

大湊高校は今年創立七十周年を迎えました。この記念すべき節目の年を迎えるにあたり、五月に「創立七十周年記念事業協賛会」が組織され、「世界へ、未来へ、人から人へ」

刻み続けよう大高の伝統」をテーマとして、記念式典および祝賀会、記念講演会など各種記念事業に向けて準備が進められております。

七十年という歴史を振り返りますと、本校は昭和二十三年に町立の大湊高等学校定時制課程として開校し、同年に脇野沢分校、川内分校も設置

昭和二十四年には全日制普通課程の設置が認可され、昭和二十五年に県立移管によって「青森県立大湊高等学校」となり、昭和四十八年の創立二十五周年を迎えた年に、現在の場所に新校舎が誕生しております。その後、様々な学校の変化や変更の状況が数多くある中で、同窓会の皆様の大きな励ましと地域の方々の学校に対する愛情に支えられながら、平成十四年度から下北で唯一の総合学科として現在に至っております。

今年四月からの学校の様子を振り返りますと、部活動では陸上部とヨット部がインターハイ出場。学校行事では、第五十二回「耐久遠足」、第七十一回「大高祭」とも生徒の頑張りと同窓生の皆様をはじめ多くの保護者の協力により無事終了いたしました。学校行事もそうですが、伝統ある大湊高校のさらなる活性化には、同窓会と学校が連携協力しながら、これまで受け継いだ伝統を、さらに充実発展させることが必要です。そのためにも、同窓生の皆様には、今後とも揺るぎない大高愛で本校を応援してくださることをお願い申し上げます。

高校生活を振り返って

生徒会長あいさつ

三年 四戸 洸大

生徒会執行部に入ってから約二年四月。私は大湊高校に入学してすぐに生徒会執行部に入りました。振り返ってみると、私にとって執行部員・生徒会役員として活動してきた期間は、なににも変えられないかけがえない経験の繰り返しでした。生徒総会でハチマキを巻きスローガンを叫んだのが初仕事。何にでも前向きな姿勢で取り組もうと今まで様々な経験をしてきました。行事の準備や運営では上手くいかなかったこと、腹が立ったこと、胃が痛くなったことなど、たくさんの壁に当りました。しかしどんな時でも助けてくれる仲間や先生方がいて、本当に心強く、また頑張ろうと思えました。みんな本当ありがとう！

これからは、この素晴らしい経験

と思い出を大切に、自分の夢を叶えられるように頑張って生きていたいと思います。

最後に、私は大湊高校が大好きです。だからこれからは全校生徒が大高生として誇りを持てるようになってほしいです。残された時間は少ないですが、自分が貢献できることは最後の最後まで全力でやり尽くしたいと思います。



下段中央が四戸君

平成三〇年度部活動戦績 (春季大会、高校総体等)

()はホームルーム

陸上競技部

県高校総体

男子フィールド競技 第三位
女子フィールド競技 第一位

第一位 男子棒高跳 武田 幸一(二五)

第二位 男子棒高跳 伊藤亜美沙(三二)

第二位 男子四〇〇mH 畑中 幸輔(三五)

男子やり投 工藤 璃桜(三二)

男子棒高跳 松本 空大(三二)

女子混成七種 成田 梨乃(二二)

女子やり投 山形 智香(二二)

男子混成八種 村市 裕哉(三二)

女子砲丸投 葛野 朱華(三三)

女子棒高跳 高田 杏香(三三)

東北大会

第二位 女子棒高跳 伊藤亜美沙(三二)

第三位 女子やり投 山形 智香(二二)

第四位 女子砲丸投 葛野 朱華(三三)

第五位 男子やり投 工藤 璃桜(三二)

以上四種目がインターハイ出場

硬式野球部

全国高等学校野球選手権大会

一回戦 大湊 七―六 聖ウルスラ

二回戦 大湊 三―一〇 青森商業

水泳部

県高校選手権

男子 四×100mフリーリレー 第七位

男子 四×100mメドレーリレー 第七位

男子 四〇〇m自由形 第二位 岩崎 英朔(三二)

男子 一五〇〇m自由形 第二位 岩崎 英朔(三二)

男子 二〇〇m個人メドレー 第八位 佐藤 凱(二二)

男子 四〇〇m個人メドレー 第六位 佐藤 凱(二二)

男子 五〇〇m自由形 第五位 成田 光樹(二二)

男子 一〇〇m自由形 第六位 成田 光樹(二二)

以上八種目で東北大会出場

ヨット部

東北大会

男子レーザーラジアル級 第一位 小濱 暖士(三四)

女子レーザーラジアル級 第二位 麦沢 瞳(三五)

以上二種目でインターハイ出場

ソフトテニス部

県高校総体

男子学校対抗 一回戦 大湊 一―二 黒石

女子学校対抗 一回戦 大湊 二―〇 弘前

二回戦 大湊 二―〇 三沢

三回戦 大湊 一―二 八工大一

女子個人戦 長内 李紗(二二)、澤口 美紅(二五) (ベスト八)

男子バレーボール部

県高校総体

一回戦 大湊 一―二 東奥義塾

女子バレーボール部

県高校総体

一回戦 大湊 二―〇 十和田西

二回戦 大湊 〇―二 三沢

柔道部

県春季大会

男子個人戦 齋藤 龍河(三四) ベスト一六

男子個人戦 齋藤 龍河(三四) ベスト八

硬式テニス部

県高校総体

女子シングルス 三上 真諄(三二) 一回戦敗退

女子ダブルス 三上 真諄(三二)、川口莉乃(三三) 一回戦敗退

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール青森大会

金賞 東北大会出場

バスケットボール部

県高校総体

男子 一回戦 大湊 一〇―六七 弘前東

二回戦 大湊 九〇―七一 五所川原第一

三回戦 大湊 六五―六六 八戸工業

(ベスト一六)

女子

一回戦 大湊 九七―五一 八戸高専

二回戦 大湊 四四―九八 八戸学院光星

バドミントン部

県高校総体

男子団体戦 一回戦 大湊 一―三 弘前東

女子団体戦 一回戦 大湊 三―二 田名部

二回戦 大湊 三―〇 聖ウルスラ

三回戦 大湊 〇―三 弘前

卓球部

県高校総体

学校対抗 男子 一回戦 大湊 〇―三 青森

女子 一回戦 大湊 一―三 青森北

サッカー部

県高校総体

一回戦 大湊 一―〇 向陵

二回戦 大湊 〇―一五 八戸学院光星

ソフトボール部

県高校総体 大湊 〇―一〇 聖ウルスラ

ポーツ部

県春季大会

女子シングルスカル 第三位 菊池 咲良(二五)

剣道部

県高校総体

女子個人戦 日向 美羽(二五) 三回戦進出

平成29年度卒業生の進路決定先一覧

○ 国公立4年制大学 (15名)

北海道教育大学函館校(教育学部3名)、札幌市立大学(デザイン学部、看護学部)、弘前大学(理工学部3名)、青森県立保健大学(健康科学部3名)、青森公立大学(経営経済学部3名)、宇都宮大学(国際学部)

○ 私立4年制大学 (47名)

札幌大学(地域共創学群2名)、札幌学院大学(人文学部2名、経済学部)、北海道科学大学(保健医療学部)、青森大学(社会学部2名)、青森中央学院大学(看護学部4名、経営法学部6名)、八戸学院大学(健康医療学部3名、地域経済学部)、八戸工業大学(感性デザイン学部、工学部)、弘前医療福祉大学(保健学部)、富士大学(経済学部)、盛岡大学(文学部)、石巻専修大学(経営学部、理工学部)、東北工業大学(工学部)、仙台大学(体育学部)、東北公益大学(公益学部)、文京学院大学(人間学部)、東洋大学(法学部)、国士舘大学(体育学部)、専修大学(経営学部)、桜美林大学(芸術文化学部)、跡見学園女子大学(観光コミュニティ学部)、共立女子大学(家政学部)、駿河台大学(メディア情報学部)、関東学院大学(経済学部)、埼玉工業大学(工学部2名)、上武大学(ビジネス情報学部)、金沢工業大学(情報フロンティア学部、バイオ化学学部、環境建築学部)

○ 公立短期大学 (2名)

山形県立米沢女子短期大学(国語国文学科、社会情報学科)

○ 私立短期大学 (35名)

函館短期大学(食物栄養学科)、明の星短期大学(こども福祉未来学科6名、子ども福祉未来学科)、青森中央短期大学(食物栄養学科4名、幼児保育学科3名)、東北女子短期大学(保育科)、八戸学院短期大学(幼児保育学科)、弘前医療福祉大学短期学部(救急救命学科、生活福祉学科2名)、仙台青葉学院短期大学(栄養学科2名、こども学科、ビジネスキャリア学科3名、歯科衛生学科)、聖和学園短期大学(キャリア学科2名、淑徳大学短期学部(こども学科)、山野美容芸術短期大学(美総合学科)、大妻女子大学短期大学部(家政科)、神奈川歯科大学短期大学部(歯科衛生学科)、埼玉医科大学短期大学(看護学科)、新渡戸文化短期大学(臨床検査学科)、目白大学短期大学部(ビジネス社会学科)

○ 専門学校 (52名)

青森中央経理専門学校、八戸看護専門学校、青森県立八戸工科学院、八戸理容美容専門学校、独立行政法人 国立病院機構弘前病院付属看護学校、東北メディカル学院、東北保健医療専門学校(2名)、MCL盛岡看護医療大学校、宮城県立大崎高等技術専門校、仙台大原簿記情報公務員専門学校(2名)、仙台リゾート&スポーツ専門学校(2名)、仙台ウェディング&ブライダル専門学校、仙台医療福祉専門学校、葵会仙台看護専門学校、仙台ヘアメイク専門学校、仙台デザイン専門学校、仙台保健福祉専門学校、専門学校花壇自動車大学校、専門学校東京CPA会計学院、東京商科法科学院専門学校、中央工学校、山野美容専門学校、東京ベルエポック製菓調理専門学校、日本工学院専門学校(4名)、昭和大学医学部付属看護専門学校、窪田理容美容専門学校、東京YMCA国際ホテル専門学校、東京総合美容専門学校、上野法律ビジネス専門学校、町田福祉保育専門学校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、パンタンデザイン研究所(2名)、ミスパブリビューティ専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー新宿校、東放学園専門学校、東京福祉専門学校、華学園栄養専門学校、中央医療技術専門学校(2名)、横浜中央病院付属看護専門学校、聖マリアンナ医科大学看護専門学校、新潟情報専門学校

○ 管内就職 (8名)

リサイクル燃料貯蔵株式会社、社会福祉法人青森社会福祉振興会みちのく荘、特別養護老人ホーム恵光園、協同組合おつ管工事協会、株式会社七福薬局おつ、東北テレシステム株式会社auショップおつ、有限会社サンマモルワイナリー、株式会社カネマツ青森オフィス

○ 県内就職 (2名)

株式会社ユニバース、日本郵便株式会社

○ 県外就職 (17名)

トップコンテナ株式会社、株式会社First Drop(2名)、勝浦ホテル三日月、有限会社さざんか、水戸屋開発株式会社ホテルニュー水戸屋、医療法人橋会飯能中央病院、社会福祉法人若竹会サンホームみやこ、アイリスオーヤマ株式会社、株式会社パンズダイニング(2名)、株式会社ファインズ東京(2名)、敷島製パン株式会社バスコーストカンパニー、丸高衣料株式会社、医療法人啓清会関東脳神経外科病院、サウンドクレインフィリピン

○ 公務員・自衛官 (13名)

自衛隊一般曹候補生(7名)、自衛官候補生(3名)、佐井村役場、宮城県警、下北消防職員東通

※ 学校・企業名等は順不同です。

Information インフォメーション

皆様の声をお寄せください

同窓会報の紙面をさらに充実させるために、ぜひ会員の皆様から話題をお寄せください。

- 会員に関する心温まる話題
- 活躍している会員の様子
- 特集してほしい企画 etc

会報の配布にご協力願います

現在、会報はいろいろな方法で配布しています。しかし、「えっ、こんな会報があったの?」という

声をよく耳にします。配布にご協力いただける会員の方は、ぜひ事務局までご一報ください。

【現在の主な配布・閲覧方法】

- 会員・生徒保護者等を経由
- 市役所・町村役場の閲覧コーナー
- 同窓会の各会合・イベントで配布
- 学校HPで公開 etc

【お問合せ】

大湊高校同窓会事務局

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp